



令和5年9月29日発行
社会福祉法人 青梅みどり福祉会
かすみ保育園

10月10日は目の愛護デー

2つの10を横に倒すと、まゆと目の形に見えることから、10月10日は『目の愛護デー』といわれています。「見る力」は6歳くらいまでに発達するといわれています。

「こんな見方をしていたら危険信号」

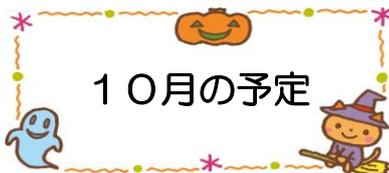
- ・テレビや絵本に近づいて見る。
- ・明るい戸外でまぶしがる
- ・目を細めて見る
- ・上目使い遣いに物を見る
- ・目つきが悪い、目が寄っている
- ・見ると時に首を曲げたり、頭を傾けたりする



このような症状が見られると斜視や弱視の可能性が考えられます。子どもは視力が悪いことを自覚できないため、上記のような症状がないか普段から気にかけて見るようにしてください。

土踏まずの発達

秋は運動会、園外保育など足を使って活動する機会が増えます。土踏まずは、体のバランスを取ったり、ジャンプの着地での衝撃を和らげたりします。偏平足だと、疲れやすい、転倒しやすいといわれています。裸足で歩くようにし、足指じゃんけんをすることも土踏まずが発達するそうです。



5日(木)全園児健康診断(午前)
11日(水)身体測定



手や足の爪を切っていますか？

爪が伸びていると、引っ掻いた時に傷になり、爪と指の間にもバイ菌が繁殖してしまうために1週間に1回は爪を切るようにしましょう。必要以上短く切ってしまうと、巻き爪になってしまうことがあるので注意しましょう。爪を切る時の長さの目安は、爪先の白い部分が少し残る程度にし、爪の形に沿って切りましょう。(週初めのチェックカードで△や×があった場合は爪の確認をお願いします)

9月の報告

9月の感染症の報告は新型コロナウイルス感染症が3名、感染性胃腸炎が1名でした。全国で新型コロナウイルス感染症とインフルエンザが同時に流行しているといわれています。感染対策を心がけましょう。